

会 議 録

内 容：平成 26 年度軽井沢町グランドデザイン像作成に伴う会議（第 5 回/全 15 回）
個別協議 浅野委員

場 所：(公財) 都市づくりパブリックデザインセンター会議室

日 時：平成 26 年 6 月 12 日（木）13 時 00 分～16 時 00 分

出席者：中村委員長（途中退場）、黒須委員（途中退場）、花里委員（途中参加）

軽井沢町（森、遠藤）

二井先生、udc(護、小野寺), 小野寺事務所(上條), アリエ T-plus(南)

①黒須委員よりスポーツ社会学の観点から風越地区の提案についてご意見を頂いた。結果下記。

◆風越地区の提案について

・スポーツ社会学の観点からご意見いただきたい。（中村委員長）

①スカップ軽井沢の横にクラブハウスを設置し、前面に広場を設けた提案をしている。スポーツにコミュニティ性をもたせるためには、どうすれば良いのか。

②提案したクラブと広場に市民コミュニティ性を発揮させたい。今のところクラブハウスの内容が明確ではない。フォーラム的な性格を持たせるためのクラブハウスの役割をどうすべきか。（中村委員長）

→風越地区まで自転車利用できるイメージは良い。自転車利用は、環境にも、外から訪れた人や町民の健康にも優しい取組みである。キャンペーンの実施等により、利用促進も期待できる。スポーツに来る人だけでなく、会議等でも利用できれば良い。

①20～39 歳の女性が減少している事に関連するのですが、就学前の子供たちが集う場所、仕掛けをつくった方が良い。子供たちが身体を動かさない理由は、仲間・時間・空間がない、手間がかかる、遊び方が分からなという事である。子供が母親と来て身体を動かせる場所や仕掛け等あれば良い。子育て中の親が集える事にも繋がる。それによって人と人や世代のネットワークも広がる。にペップキッズ郡山の様なものをつくるという訳ではなく、子供があきない機能を持った所があれば良い。

先進事例：福島県郡山「ペップキッズ郡山（屋内施設）」

屋内にスペクタクルな様々な仕掛けや用具があり、子供 1 日中遊べる工夫がされている。震災後、述べ 50 万人の利用がある。

②風越はスポーツ種目毎に施設が分かれているため、人との繋がり、交流が薄い。そのために、クラブハウスや広場をとっている案だと思う。ハード整備だけでは弱い。スポーツを通して参加意識を向上させる様な機能を持ったクラブハウスとする必要がある。各スポーツ間の連携やまちづくり、その他の分野である農等とつながる機能が欲しい。

（黒須委員）

・子育て中の親が子供を連れてこられる場所をつくる事は良いアイデアである。親同士の絆が早めに生まれ、コミュニティに繋がっていく。これまでには青少年スポーツセンターというアイデアはあったが、もう一つ下の世代の子どもたちと親が集える事については盛

り込む方向で検討したい。

- ・その時にクラブハウスはどのような形になるのか。子供の遊び場は屋外と屋内の半分ずつが良いという印象を受けた。その辺りを出発点として議論していきたい。
- ・軽井沢町からの提案として、青少年スポーツセンターや宿舎等の設置も出ている。
- ・いずれにしても、絵として表現する必要がある。子供たちが楽しく遊んでいる風景の参考となる実例写真をいただきたい。

(中村委員長)

→「ペップキッズ郡山」は住民だけでなく、外から時間をかけて来る人たちも多い。(黒須委員)

- ・実際の建物の広さとしてどの程度が必要か。屋内外でも良いものか。

→50m四方程度、レストランも併設されている。(小野寺)

→「ペップキッズ郡山」は原発の影響で外に出られないという事もあるが、屋内の方が安心して預けられるという点で親たちの安心性が高い。(黒須委員)

- ・古賀公園は屋外だけである。屋外が良いものもあるので、屋内と屋外、それを繋げるような空間となるよう検討したい。それとスポーツをする方が集う場所が重なれば良い。(中村委員長)

- ・遊びに来た子供と親がスポーツも垣間見れる環境が良い。繋がりが生まれる可能性がある。(黒須委員)

→各スポーツが外からでも見える環境とした方が良い。(中村委員長)

- ・ターゲットグループ(スポーツ者、子供、親、中高年、高齢者、障害者)によってゾーン内の使い方や配置を検討した方が良い。そのターゲットグループが行きかい、重なっていく事は可能である。(黒須委員)

- ・横島さんから青少年センターと宿舎の提案はどうか。

→宿泊施設は、周辺の民宿から必ず反対がおこる。そこまで考え難い。

クラブハウスの建物は既にある。オリンピック記念館だったが、展示物はアイスパークへ移動させ、現在は花や植物の写真を展示する場となっている。入場料が100円だが、来場者は多い。植物園の移転とあわせて、その展示も移動せざるを得ないので、クラブハウスの機能は無くなる。(町/森室長)

- ・軽井沢アイスパークを運営しているNPOがあるが、NPOがクラブハウスを活用する事はできないのか。

→都市公園の法律で建蔽率10%以下である。現在の建物が最大限である。それに加えて民間施設を官有地に建てる事自体が難しい。(町/森室長)

- ・クラブハウスの中身については、今から固めるわけにはいかない。クラブハウスの一部にキッズパーク屋内外の屋内部の機能だけ盛り込む提案とする。レイアウトについては、もう少し工夫をして要検討する。中身の例としては、福島県郡山「ペップキッズ郡山(屋内施設)」を参考とする。(中村委員長)

→クラブハウスがあるだけでは機能させる事が難しい。キッズパークも指導をする人がいなければならない。クラブハウスの中に運営する事務局が必要である。キッズパークだけでなく、風越に来た方のネットワークを繋げるような各プログラムをつくる組織も必要であり、ハードだけでなくソフトの整備も重要となる。(黒須委員)

- ・クラブハウスにキッズパークのNPOが入る事は可能か。
- それは、可能である。(町/森室長)
- 建蔽率の問題はあるが、100年の未来像なので、ここでは公園法については気にしないで絵を書く方向としたい。(中村委員長)
- ・掛川市に地域総合スポーツを運営している「掛川総合スポーツクラブ」がある。プールやジム等で上手く運営し、自主財源として5000万(会員3000人)の収益をあげている。補助金をもらわずに運営している。旅行代理店の資格を持った人材を雇用して行っている「掛ツアー」や市民農園「掛ファーム」、地域通貨「掛マネー」等が展開されている。(黒須委員)
- ・NPOの建物はどうしているのか。(中村委員長)
- 掛川アリーナ(体育館)に事務局がある。(黒須委員)
- ・施設と関係ない取組みや市の運営している施設から会員制としてお金を得る事は可能なのか。(中村委員長)
- 可能であるし、軽井沢に「軽井沢総合スポーツコミュニククラブ」がある。しかし、上手く運営できている状態ではない。(町/森室長)
- ・いずれにしても、このエリアでは市民参加型の仕組みを活用して演出すべきである。(黒須委員)
- 私も一つのNPOが全体を管理して、適当な利益をあげるような運営をすれば良いと考えているが、直ぐに、そこまで辿りつきそうもないので、問題提起だけは行うようにする。(中村委員長)
- ・まちづくり体育協会、まち公社、NPOが融合する様に、この構想に際して整理する方向が良い。(黒須委員)
- それに関しても、整理自体はできないので、問題提起としたい。(中村委員長)
- ・レンタサイクルで公園内を周れる「サイクルパーク」もあれば良い。最近では流行っている。乗馬というキーワードがあったので、ここでも土日だけでもアトラクション的に乗馬体験ができる様な場所が30m程あっても良い。(黒須委員)
- ・目黒区の碑文谷公園にも乗馬体験があるが、人気で並んでいる。指定管理者で様々な取組みが行われている。(二井先生)
- 町全体のサイクリングネットワークも検討中であり、自転車の観点は必要である。サイクルパークの案も取り入れたい。
- 子供達が遊んでいる風景を見ることも面白い。人が集まる。ディテールをまとめる際に乗馬等も取り入れたい。(中村委員長)
- ・テニスコート等に観覧席は必要なのか。見せようとしていないが、見せるように視覚化する事も大事である。(中村委員長)
- ・コミュニティは見えるようにした方が良い。(花里委員)
- 軽井沢女子国際大会等はあるが、フェンス越しに見ている程度である。
- テニスコートが14面もとれる場所が少なく、大会を開くためにも減らしたくないという要望がでていいる。本当はトーナメント戦を考えると16面あった方が良い。また、このテニスコートは歴史もあり、砂入り人工芝が良いとの声もある。(町/森室長)
- ・テニスコートの利用客の推移によっては減らせるのでは。(黒須委員)

- 民間のテニスコートが減少しているのので、現段階では利用者数が多い。宿泊を伴う利用者はテニスコートが一番多い。(町/森室長)
- 宿泊付のテニストーナメントを企画してくる利用者もいる。(中村委員長)
 - ・そこは逆にセールスポイントとして位置づける方が良い。(黒須委員)
 - ・テニスだけでなく、スポーツ観光として関連づける事も考えられる。(中村委員長)
- 地元もそれを望んでおり、自分たちでも仕掛けている。スポーツで宿泊してくれる客を獲得したいと思っている。(町/森室長)

◆風越地区の施設配置検討

- ・今までのご提案を取り入れるならば、緑地とクラブハウスはセットとし、クラブハウス半屋外の空間と緑地はまとめて一体として方が良い。緑地に小山や駆け回れる場所ができれば良い。(二井先生)
- クラブハウスと緑地はまとめた方が良い。本当は理念を示す絵なので、テニスコートを無くして大胆な絵を書く方が良いのだが、行政の都合も勘案した案でまとめたい。(中村委員長)
 - ・車を優先させないで方向とするかどうか、車は公園周辺に集め、中が緑地等で歩く人を優先させるやり方もある。(二井先生)
 - ・自転車置き場は設置する。(中村委員長)
 - ・総合体育館脇の白地部分をテニスコートとして利用できないのか。(花里委員)
- 公園で大きな樹木がたくさんある。それを切ってしまうとテニスコートは可能である。しかし、樹木を切ってしまうのはどうかという問題もある。(町/森室長)
 - ・道路際の半分残せば問題ないのでは。(花里委員)
- 緩衝林を残せば可能ではあるが、駐車場部分を既に切っているのので、町民がどう思うかがある。(町/森室長)
 - ・北側から走ると、この森があるために公園があるかどうか分からない。公園の雰囲気を見せるためには間引いても良い。(二井先生)
- 完全になくす事は良くないが、少し樹木を残し、修景的に問題がない程度に土地をつくる事はあり得る。今の時点でそれをやるかどうかである。(中村委員長)
 - ・その公園が使えるならば、テニスコートを4面入れる事が可能である。そうすれば、元々あるテニスコートを2面減らせ、16面のコートが可能となる。(小野寺)
 - ・4面の方には観覧席もつくった方が良い。(花里委員)
- その方向で進めることとする。(中村委員長)
 - ・植物園には動かさない樹木もある。(町/遠藤)

結果

【考え方】

- ⇒専門的なスポーツの場としてだけでなく、スポーツを介してコミュニティを形成する起爆剤として、クラブハウスに子育て中の親が子供を連れてこられる場所「キッズパーク(屋

外と屋内の半分づつ) 」を取り入れる。

⇒活動、コミュニティが見えるように視覚化する。

⇒クラブハウス半屋外の空間と緑地はまとめる。

⇒サイクルパーク、乗馬体験等をディテールとして盛り込む。

⇒クラブハウスの運営については、NPO が全体を管理して、適当な利益もあげるような市民参加型の仕組みが良いが、直ぐに、そこまで辿りつきそうもないので、問題提起のみ行うようにする。

【配置】

⇒エスプラナード型緑地広場を中央に配置、クラブハウス前の道路は排除し、アクセス道は裏側に駐車場として一体で設置する。

⇒総合体育館脇の公園を修景的に問題がない程度に土地をつくり、テニスコート 4 面を新設し、元々あるテニスコートを 2 面減らす。空いた空間は緑地とする。

②花里委員より各地区のご意見を頂いた。結果下記。

◆旧軽井沢地区について

・旧軽井沢公民館（旧病院）は趣のある建物である。残す方向は良い。（花里委員）

→建物の保全是良いが、使い方は検討して頂く方が良い。（中村委員長）

・諏訪ノ森公園が遊んでしまっている。（中村委員長）

→昔は児童館があったが統合により、現在は空地となっている。（町／森室長）

・ここをどう使うかは重要である。（花里委員）

→行政側もどうにかしたいと考えている。100 年後なので建物も問題ない。（町／森室長）

・ユニオンチャーチと一体で「祝祭プラザ」と位置付けている。その考え方でこの利用を考えた方が良い。（中村委員長）

・小さくても良いので、直売所（マルシェ）があれば、賑わいが生まれる。土産物屋だけではないメッセージを投げかけた方が良い。（花里委員）

→観光会館前の建物を 1 軒抜いて、広場とし、観光会館と一体で賑わいつくる事も考えられる。（二井先生）

・オープンカフェもあった方が良い。（中村委員長）

・諏訪ノ森公園は緑地でも良いが、もう少し手を入れる必要がある。植生とアンジュレーションは付けた方が良い。いずれにしても、マルシェ屋台等で人が集まる工夫が必要である。（中村委員長）

→旧軽井沢は軽井沢の中でも霧が多く、日照時間も少ないので屋外は厳しい部分があるかもしれない。公園内では花火をあげるお祭り等は開催されている。（町／森室長）

・毎日人が来る場所でなくても、「祝祭プラザ」として、賑わいの工夫が欲しい。（中村委員長）

・諏訪ノ森公園までは銀座通りから歩いていける範囲である。（町／森室長）

・LRT の終点が旧軽井沢までになっておりますが、三笠ホテルまで伸ばせないのか。（花里委員）

→もともと軽便鉄道が通っていたという事で構想としてはある。（小野寺）

- ・三笠ホテルもスイス公使館もある。LRTが伸びれば、賑わいが出る。(花里委員)
- スイス公使館については、現在放置され課題になっている。利用方法が決まらなければ町としても予算をつける事ができない。(中村委員長)
- ・ネスレ(珈琲会社)に予算を出してもらい、修繕し、三笠ホテルと共同で使う事ができれば、もう少し人が集まる施設となる気がしている。三笠ホテルとスイス公使館は丁度よい距離にある。(花里委員)
- ・三笠ホテルは資料館だが、人は来るのか。(中村委員長)
- 黒字は間違いない。(町/森室長)
- ・そこで珈琲も飲めないのは、勿体ない。飲食ができれば良いと思っている。(花里委員)
- ・三笠周辺と旧軽井沢、駅という様な連携ができれば良い。(花里委員)
- ・三笠ホテルのロビーでも珈琲は飲めないのか。(中村委員長)
- 飲食は出来ない事になっている。(町/森室長)
- ・やはりお茶もできないのは不自然である。(中村委員長)
- ・スイス公使館の件で、お願いして明日町長に会う予定である。具体的な提案はするつもりである。(花里委員)
- ・誰が何に使うかが決まらないと難しい。(中村委員長)
- 三笠ホテルと共同のギャラリーなども考えられる。
- ・歴史的にも重要な場所であることは間違いない。見せるだけでも良いが、何かに利用できれば、なお良い。(中村委員長)
- ・それこそ、お茶でも良いのでは。(町/森室長)
- 施設外の空いている所に設置する事も可能である。(花里委員)
- ・ネスレが予算を出してくれるのであれば、営業もしてもらってはどうか。(中村委員長)
- それでも良いと思っている。(花里委員)
- ・良いアイデアだと思う。(中村委員長)
- ・銀座通りの樹木は大丈夫か。車が通れないのでは。(花里委員)
- 車を通す形で樹木を配置するアイデアを整理している。(小野寺)
- 樹木が配置されている所だけ道路幅が広い。(町/森室長)
- ・雪が降った時は雪山ができるので難しいのでは。(花里委員)
- 除雪は今まで通りでは難しいかもしれない。(町/森室長)
- 空間構成的には車を通しながら樹木を配置する事は可能である。車を排除するつもりはない。(小野寺)
- ・水車の道沿いに、水車はないが水車小屋がある。復元できれば、通りの終着点として拠点にできる。(花里委員)
- ・八田別荘も貴重な建物である。銀座通りとあわせて、水車の道とユニオンチャーチ前の道も重要な道として位置づけ、それぞれ違った特徴ある道になれば良いと感じる。(花里委員)
- 堀辰雄さんの小説にも4つの散歩道が出てくる。それに相当するものは意識した方が良い。(中村委員長)
- ・銀座通りに入る川は流しっぱなしですか。(花里委員)
- 川というよりは、細い水路である。(小野寺)

- 参道から水を引っ張ってくる案である。(中村委員長)
- ・三井別荘は重要な建物である。
 - ・別荘地について何も触れないのは良くないという意見が出ており、絵としてはディテールを入れる事になっていたが。(中村委員長)
- 別荘地は保全を強調する方向である。(小野寺)
- ・軽井沢モダンとは、どのようなモダンになるのか。(花里委員)
- そこが問題である。実はあまり良い建物が少ない。木造でやや現代的な雰囲気のある建物があるので、この様な感じの延長で全体を整えば良いと考えている。この資料に載せていない建物は観光としての土産屋である。(小野寺)
- ・建築物の屋根や壁をどうするかという建築コードをつくるかどうかは決まっていない。
- そこまでは出来ない。色使いのこの感じのトーン程度は示せると思うが、しっかりとしたコードは難しい。(町/森室長)
- ・依田課長が考えている教科書的な意味は、デザインのディテールについての指示をしておくという事ではないか。(中村委員長)
- 屋根は瓦でなければならないとか、そういうコード的なものではなく、色のトーン等をあわせた理想的なまち並みを絵で表現して欲しいと言う事である。もし、具体的に建築コードの様なものを示す必要になった場合は、来年度以降となる。その前さばきまでお願いしたい。
- ・軽井沢が細かいコードをつくるべきか疑問が残る。(中村委員長)
- 町としては、たたき台を絵として示してもらったものに相当する建物を建ててくれる方には、多少、町から補助を出す等のソフト事業を検討している。(町/森室長)
- ・依田課長がイメージしているものは別業務の様な気がする。町並み修景ガイドラインはそれだけでボリュームがあるものになる。(二井先生)
- それは来年度以降となる。今回は絵を描いてもらう方向が良い。(町/森室長)
- ・軽井沢では優良建築に賞を出していると聞いたが、今でも続いているのか。(中村委員長)
- 「緑の景観賞」で住宅のデザインプラス庭等の周辺の造作も含めての賞である。平成20年から継続している。(町/森室長)
- ・今までの賞をとった建物が参考にならないか。(中村委員長)
- 別荘が中心ですが、別荘だけではなく、特別賞で「睡蓮荘」等もある。(町/森室長)
- ・資料「軽井沢モダン」の中で、どれが軽井沢モダンとなるものはどれになるのか。(二井先生)
- その資料内の建物は軽井沢モダンに入れても良いかなと思ったものを入れている。(小野寺)
- ・資料内の20、22、23番あたりか。(二井先生)
 - ・建築コードをつくるより、地元の工務店や建築家に自らつくってもらう方が良い。(中村委員長)
- 山形県の金山は、コードもあるが、地元の大工が建てる事が前提となっている。100～200万の補助だったと思う。(二井先生)
- ・材木等の産業にもつながる。(中村委員長)

- 補助を出しても町で使えば回収できるという理屈である。(二井先生)
- ・デザインは大工に任せているのか。(中村委員長)
- 金山は大工が多く、金山式住宅スタイルがある。(二井先生)
- ・中軽井沢でも軽井沢モダンのイメージを出す事になっている。(中村委員長)
- 中軽井沢、旧軽井沢、追分の町並みのイメージを作成していただきたい。(町/森室長)
- ・地区で違いをだす事が難しい。旧軽井沢の中だけでも、どの建物を基本とするのか難しい。(二井先生)
- 中軽井沢は、区画も小さく住宅も入っているので、旧軽井沢よりはもう少しモダンでも良い。(花里委員)
- ・旧軽井沢以外にも商業主義でマッチ箱のような住宅が増えている。それを何とかしたい。(町/森室長)
 - ・旧軽井沢は旅籠だった歴史もあるので、2階に宿泊できる施設ができれば良い。(花里委員)
- 宿泊については、ビジネスの仕方と一緒に提案する事は一つの考えだと思う。外からのデザインだけを提案する事に抵抗がある。(中村委員長)
- ・大家と店子の関係になっているため、夜間人口が少ない。町長は、住居と店舗が一緒になっている店舗併用住宅の方が活性化になる可能性があると話していた。(町/森室長)
- 宿泊施設があれば、夜の賑わいになる。(中村委員長)
- ・2階施設が空いているようだが、何に使っているのか。(二井先生)
- 多分、倉庫が多い。(小野寺)
- 夏期のアルバイトの下宿等にも使われている。(町/森室長)
- ・宿泊できる事は魅力的である。(二井先生)
 - ・八百屋や鳥屋等、まだ生活の匂いが残っている店がある。観光ではなく生活重視のお店を復活させる意気込みがあっても良い。(花里委員)
- それは中軽井沢の方が大事である。旧軽井沢は観光化してしまっているが、中軽井沢は、これから100年の軽井沢の町民、別荘民の拠点として整備した方が良いと考えている。生活の匂いを感じる町並みにするためには、本当はビジネスと一緒に考えた方が良い。生活の仕方についての提案があるべきでしょうが、今回の中で自身を持って提案ができるかは難しい。(中村委員長)
- ・ユニオンチャーチの土地はどうなるのか。(花里委員)
- ユニオンチャーチの土地なので、協力してもらえれば実現可能というスタンスである。(町/森室長)
- ・積極的に購入する事はあるのか。(花里委員)
- そこまでは考えていない。(町/森室長)
- ・ユニオンチャーチは文化財指定になっているのか。(中村委員長)
- まだ、されていない。(花里委員)
- ・登録有形文化財指定した方が良いのでは。(中村委員長)
- 占有者や登記の問題があると聞いている。(町/森室長)
- ・所有者が補修しなければいけないのでは。(二井先生)
- 登録有形文化財は、扱われ方が違う。(花里委員)

- ・ユニオンチャーチ裏の駐車場も使えれば良いが、ユニオンチャーチが貸駐車場にしている。(中村委員長)
- ユニオンチャーチと軽井沢会が持っている部分がある。(町/森室長)
- ・早くしなければ、ここに建物が建ってしまったら、この案全体がダメージを受ける。(中村委員長)
- 一部取り壊したが、まだ昔の日本語学校が残っている。(町/森室長)
- ・別荘は保存地区とする方向か(花里委員)
- 保存地区という訳ではなく、別荘地域は保存していく方向性をしめしたものである。乱開発の規制等をうたうのではなく、今の状態で保存してもらう事が一番良いと考えている。(町/森室長)
- ・軽井沢は歴史ある建物が多い事は事実であるが、当時に新しく面白い建築がつくられている場所でもある。保存という言葉だけで終わってしまうのは勿体ない。(花里委員)
- 新しく出来る建物については、確認申請が必要であり軽井沢ルールもある。軽井沢ルールから逸脱したものについては建てる事ができないようになっている。(町/森室長)
- ・規制を厳しくする事は悪いことではないが、軽井沢ルールを逸脱するようなものと後から思うかもしれないが、すごく面白い建物が出来たりする可能性もある。新しい建築もつくりつつ古いものも守る方向性の方が良い。(花里委員)
- 新しい建物なら何でも良いというわけにもいかないんで、どこかで線は引く必要がある。(町/森室長)
- ・書き方が難しい。古いものを守るスタンスはしっかりと持って、新しいものは確認申請で許可をしていく事になるのだと思う。(二井先生)
- ・千住美術館は多くの人 coming。(花里委員)
- ・別荘地の規制は厳しいのか。(二井先生)
- ・決まったルールに沿っていけば形の制限はない。軒は出す、屋根は2寸勾配以上、建蔽率が20%以上、セットバック等はかなり厳しい。(町/森室長)
- 建築家は、屋根が2寸勾配以上という規制には不満があると思う。(花里委員)
- ・2寸勾配も軒も雪対策を考慮した軽井沢の季節にあった形だと思う。(町/森室長)
- ・別荘地は全て同じ基準なのか。(二井先生)
- 一律である。近隣商業地域には多少の緩和がある。(町/森室長)
- ・新しいものをやっけて良いエリアと保存するエリアがあっても良い。(小野寺)
- ・どんどん厳しくする事はできるが、厳しくしてしまったものを緩くする事が難しい。(二井先生)

【施設配置の結果】

- ⇒マルシェやオープンカフェを取り入れる。
- ⇒観光会館前の建物を1軒抜き、観光会館と一体のにぎわい広場とする。
- ・諏訪ノ森公園は人が集まる賑わいの工夫が必要。

◆新軽井沢地区について

・矢ヶ崎公園の池に橋を入れた方が良い。(花里委員)

→橋を渡すとしたら、大賀ホールとどこかを渡す方が良いが、渡した先に何かがある方が本当は良い。(小野寺)

・軽井沢駅からの矢印の先ではどうか。(花里委員)

→入れる事はできるが、距離が長いのか気になる。(小野寺)

◆中軽井沢地区について

・中軽井沢は、別荘の方を含めて住んでくれる人たちをたくさん入れる場所としたい。(花里委員)

→そのコンセプトで進んでいる。来てもらうというよりは、地元の方のためのまちを考えている。新しい飲食店が出店し始めており、活性化のきざしはある。くっかけテラスが出来た事もその理由にあると考えている。(町/森室長)

・中軽井沢は駅も近いし、住みやすいように感じる。モデル住宅等が出来れば良い。(花里委員)

→くっかけテラスとハルニレテラスを軽井沢モダンでつなぐ事が町長の想いでもある。(町/森室長)

・湯川とは繋げるのですか。(花里委員)

→前までは湯川を重心に置いていたが、まずは中心部の活性化を検討して欲しいとの議論から中心部にシフトしている。(小野寺)

・駐車場が多すぎる気がする。(花里委員)

→駐車場は集約するのではなく、分散配置をしている。駐車場から歩いてもらう形をとっている。(小野寺)

・モダンな建物がばかりが並んでいても良い気がする。

→統一させたいと思っている。(町/森室長)

・中軽井沢のモダンのイメージはあるか。(小野寺)

→ガリバニウムの鉄板の屋根をイメージしている。(花里委員)

→資料の18番の様なイメージもある。(町/森室長)

・花里先生が言ったのは、資料で白地(空地)になっている所も建物が建った方が良いという意見だと思う。(二井先生)

→駐車場や所有者の意向で空地になっている部分もある。商店街なので、ある程度の駐車場は必要と考えている。(町/森室長)

・まち中に水路が入ってくる事は良い。(町/森室長)

・駅前には商業をイメージしているのか。(二井先生)

→イメージは商業であるが、2階は住宅となる方が中軽井沢らしいと考えている。(小野寺)

・商業は成立しますか。(花里委員)

→JRの特急が停車していた頃は盛っていた。しなの鉄道に変わって衰退している事は事実である。町の間は食事等をする時は中軽井沢のお店を利用する事が多い。(町/森室長)

・商業である事は良いが、駅前で商売をする事が良いのかなと感じる。(花里委員)

→駅自体に拠点性がないので、心配ではある。(小野寺)

→図書館に来た人が買い物したり、お茶をしたりする場所としては良い。(町/森室長)

・役場機能を一部移転する事はできないのか。(花里委員)

→住民票をとる、納税をする等の窓口機能は考えられる。(町/森室長)

・軽井沢病院が近くにはあるが、本当は駅前に病院等の生活に必要な施設が入っていると良い。(二井先生)

・ディケアセンターもあれば良い。(花里委員)

◆南地区について

・乗馬は本当に可能なのか。是非やって欲しい。(花里委員)

→民間の乗馬クラブがある。公道は難しいので敷地内を考えている。(小野寺)

・直売所は以前からのあったものか。(花里委員)

→中軽井沢にあったものを新築する。形はプロポーザル案でほぼ決まっている。(小野寺)

→加工や食べる所を設置し、ゆくゆくは六次産業化していけたらと考えている。(町/森室長)

・駐車場はここだけか。(花里委員)

→別途、植物園の駐車場と一体で設ける予定である。(小野寺)

・良い雰囲気になりそうだが、人家の人たちは反対しないのか。(花里委員)

→周辺は農地なので問題ない。浅間のロケーションが良い場所である。(町/森室長)

・筑波に「みずほの村市場」という民間直売所があり、場所は良くないが儲かっている。出品者が自分達で値段をつける仕組みをとっている。(花里委員)

→軽井沢も夏期だけだが、渋滞が起こるくらいに人は来ていた。(町/森室長)

・軽井沢には体験農園がいくつかあると思うが、今もあるのか。

→別荘相手のレジャー農園、10坪の土地を貸すだけの町民菜園があった。レジャー農園は、大変なので、やってくれる農家が居なくなった。(町/森室長)

・一時、クラインカルデンのアイデアはどうなったのか。(花里委員)

→軽井沢で別荘を借りるより安いお金で借りられるので、居ついてしまう問題がある。(町/森室長)

・遊休地は、東京等に地震がきた際の仮設住宅が建てられる場所になればと思っている。(花里委員)

◆追分地区について

・追分地区は住民協定が結ばれている。(町/森室長)

・分去れには、他に碑等はないのか。(花里委員)

→碑の他に地藏等、様々なものがある。(町/森室長)

・その様なものを細かく拾って整理しなおした方が良い。(花里委員)

・三国街道塩沢宿は鈴木牧之という江戸時代の文筆家でもあり絵師でもあった有名な人が居るのですが、その方のゆかりのものを自主的に看板として出したりしている。どのくらいの文学が軽井沢にあるのか等は目に見えない。デザインや形にできれば良いが文学では難しい。(二井先生)

→堀辰雄記念館や油屋等が中心となるが、別荘の中にも文学ゆかりの建物等がある。(町/

森室長)

- ・商売をやっていると冬が辛いと聞くが、冬の間のフェスティバルをもう一つや二つ増やす事ができれば良い。(花里委員)
- ウィンターフェスティバルがだんだん変化している。期間を長くしてクリスマス～バレンタインまでイベント開催している。風越スポーツ施設を活用して大会を誘致したりもしている。商売をしている人は、冬季は暇なので手はある。(町/森室長)
- ・3月に大きなイベントを行う事も考えられる。(花里委員)
- 人手はあるが、寒いので何をやるかが難しい。(町/森室長)
- ・寒い理由で人が少ないのか。(二井先生)
- 寒いけど、スケートやスキー等のイベントやプリンスのショッピングプラザ等には人が来ている。(町/森室長)
- ・カーリングの大会はどうか。(花里委員)
- カーリングは3月まで大会で埋まっている。この間は宿泊をとまなう方々も来てくれている。(町/森室長)
- 大学生は平日に大会ができる。アイスアリーナでは医大のアイスホッケーの全国大会も開催されている。北海道で開催するより参加しやすいメリットがある。(町/遠藤)
- ・軽井沢は避暑地のイメージが強いが、寒い時期でも魅力がある事について広告をうつ事も考えられる。(二井先生)
- 日帰りで来られる場所なので、スキーやスノボは考えられる。(町/遠藤)
- ・音楽祭はどうか。(町/遠藤)
- 大賀ホールの自主事業として冬にコンサートは入れていない。(町/森室長)
- ・冬のコンサートはあわないのか。(小野寺)
- ザルツブルグでは夏の音楽祭を冬にも開催する計画がある。(花里委員)
- ・生活スタイルが夏しっかり働いて、冬にゆっくりするになっていると思うが、実際に冬にも観光客が来る事は町民も嬉しいのか。(二井先生)
- 20年前であれば、夏に一極集中であったが、新幹線の影響もあってか広がっている。飲食店が冬でも儲けたいのであれば、地元の人を捕まえないといけないと思っている。冬は夏の値段の七掛けで提供したりすると良いと思う。(町/森室長)
- ・ペンションや民宿等がうまくいっていない所は多いのか。(花里委員)
- アイスホッケーの大会をペンション組合で誘致したりと、努力はしている。(町/森室長)

○配布資料

1. 自転車・LRT ネットワーク図
3. エリアデザイン5地区
3. 軽井沢モダン
4. 平成26年度軽井沢町ランドデザイン像作成工程表

以上